

(別紙5)

整理番号 2023P-104
補助事業名 2023年度 学術・文化の振興のための活動 補助事業
補助事業者名 一般社団法人次世代ロボットエンジニア支援機構

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ロボット競技会を核としてあらゆる人々が科学技術を学べる機会と場所を提供し、学びの道筋およびチームにおける個々人のロールモデルとその習得過程をカリキュラムとして整備・提供することで、ロボット競技会を教育プログラムとして昇華させ、それに基づき次世代のエンジニアを育成することをもって、公益の増進を図る。

(2) 実施内容

1 エンジニア選手権の開催 (<https://core.scramble-robot.org/>)

5名以上のチームで大型のロボットを製作し出場するエンジニア選手権 (CoRE: The Championship of Robotics Engineers) を開催した。選手権では複数のチームが「同盟」を組んで最大5機 vs 5機のチーム戦を競うため、製作過程でのチーム内のチームワークのみならず、選手権中はチーム同士の協調と協力が必要な仕組みとなっている。



同盟内での作戦会議の様子。今大会では小学生～社会人が幅広く参加し、中学生が同盟のリーダーを務めることも



事前の作戦に基づき、2台の赤チームロボット（手前）が1台の青チームロボット（奥）を追い込んでいる様子。

2 予想される事業実施効果

本事業を通じて、ロボット製作技術だけでなく、チームで期限内にロボットを製作するマネジメント、チーム間での世代・属性を超えた協力関係の構築など、実社会でも要求される様々なスキルを自然に身に着けることができる選手権を企画・開催することができた。

(別紙5)

今後は更にこの枠組みを発展させ、優れた科学技術人材を育成する教育プログラムとして整備していく。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・ 選手権 web サイト (<https://core.scramble-robot.org/>)



選手権 web サイト (トップページ外観)

- ・ 技術資料 (機械設計・加工・組立)



技術資料表紙およびサンプル頁

(別紙5)

・選手権パンフレット



競輪の補助事業

このパンフレットは、
競輪の補助により作成しました。
<https://jka-cycle.jp>

パンフレット表紙

(2)(1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名: 一般社団法人次世代ロボットエンジニア支援機構
(ジセダイロボットエンジニアシエンキコウ)

住所: 〒619-0294
京都府相楽郡精華町精華台 7-5-1
けいはんなオープンイノベーションセンター209号室

代表者: 代表理事 川節拓実 (カワセツタクミ)

担当部署: 会計グループ (カイケイグループ)

担当者名: グループリーダー 小林一穂 (コバヤシカズホ)

電話番号: 090-4436-8199

E-mail: kazuho.kobayashi@scramble-robot.org

URL: <https://core.scramble-robot.org/>